



心・技・体

生徒指導だより
第 4 号
常総市立鬼怒中学校

よいところを発揮しています 鬼怒中生！

落ち着いた態度で、授業や部活動に熱心に取り組んでいる姿が見られます。1学期中に鬼怒中生の素晴らしい様子がたくさん見られました。そのいくつかをご紹介します。

- 修学旅行時の3年生の見学の態度が素晴らしく、観光地の方々やタクシーの運転手さん方から、「あいさつがしっかりとできて、とても素晴らしい学校ですね。」という言葉がたくさんいただきました。とてもうれしく感じました。
- 下校時に、小学生が帽子を水田の中に落として困っているのを見て、**裸足で水田の中に入り、帽子を拾ってあげた生徒**がいました。小学生の保護者の方からも鬼怒中に感謝の連絡がありました。
- 県西陸上競技会で、短距離走で選手が転んでしまい、遅れてゴールする時や長距離走で離れてしまった選手がゴールする時に、他校の選手の努力に対して、**鬼怒中生から拍手が起こり、会場に広がっていく場面**が見られました。素晴らしい、気持ちの表し方と感じます。
- 東門で下校指導中に近所を散歩している地域の方が、「**みんな元気な声であいさつをしてくれて、素晴らしいですね。**」と声をかけてくださいました。地域の方々も認めてくださる中学生、素晴らしいです。

これからも、たくさんの素晴らしい取組が見られると思います。2学期の生活や体育祭、鬼友祭などの行事での活躍が楽しみです。



非行防止安全教室を行いました

7月11日（月）に、「インターネットの利便性の影に潜む危険性や、SNS利用上の注意などについて確認することで、非行を防止する」ことをねらいとして、茨城県警察少年課少年サポートの方から次のようなご講話をいただき、DVDを視聴しました。



スマートフォンやインターネットに潜む危険。自分は大丈夫？本当に!？次のことは、しっかりと守りましょう。

○ SNSで知り合った人に直接会わない。

※ 会ったために、誘拐されたり、写真を撮られて、ゆすられたりした。

○ 個人情報をSNSに絶対に載せない。

※ 何気ない情報（部活動、買い物等の画像）が、個人の特定につながる。

※ 位置情報が入った画像に注意。

○ 自分や友達の画像を送らない。

※ 1人に送ったつもりが、いろいろな人に拡散してしまう。

○ 文字だけのやり取りは誤解を生みやすいので注意。

※ 「可愛いと思わない」（問いかけ？否定？）「何でいくの」（方法？否定？）

「非行防止教室」 を行った感想

スマホやケータイに潜む危険について、学ぶことができました。特に、SNSの犯罪が怖いなど感じました。見知らぬ人から「会おう」などのメールが来ても返信をしない。もし、返信をしてしまったら、すぐに家族や先生、友達など周りの人に相談することが大切だと思いました。メールでのやり取りでは、「？」や「！」の付け忘れによって、いじめが発生し、自分が被害者、又は加害者になりかねないということを学んだので、自分が人にメールを送るときには、一度文章をしっかりと読み、間違えて誤解されることのない文章表現になっていないか、確認してから送ろうと思いました。

(3年女子)

非行防止教室を受けて、学んだことがあります。それは、インターネットの怖さです。顔も知らない人に会ってしまうと何をされるかわかりません。殺されてしまう可能性もあります。インターネットを甘く見ていました。もう一度、よく考えていきたいです。

(3年男子)

スマホやケータイを使うときは、SNSなどインターネットで知り合った人は、全ての人たちが良い人ではないことがわかりました。SNSで知り合った人とは、どんな誘いがあっても会わないようにしたいと思いました。また、自分の写真を簡単にインターネット上に載せないようにしたいです。個人情報には気を付けて、インターネットを使いたいです。

(2年女子)

僕は、軽くSNSなどを使っていたけれど、使い方を間違えると、大変なことになることが深くわかりました。これからは、トラブルにならないように対策を考えて、やっていきたいと思えます。

(2年男子)

お金などで、犯罪者に巻き込まれる人がいるので、「気をつけないと」と思いました。「知らない人に会わない。個人情報を載せない。写真を送らない。」を守っていれば、安心できると知りました。

(1年男子)

非行防止教室で学んだことを通して、オンラインゲームなどをするときには、個人情報は出さないようにし、SNSで出会った人がどれだけ優しくそうでも、会いに行ったりしないようにしたいです。そして、スマホ・ケータイの依存症にならないように、時間を守っていき、非行防止教室で学んだことを生かしていきたいです。

(1年女子)

SNS上のトラブルやスマートフォン、インターネットの依存は意外と自分の身近にあるということがわかりました。SNS上でのトラブルでは、被害者になってしまうことや加害者になってしまうことあるので、知らない人についていけないことやメールなどの言葉に気を付けることを意識したいです。依存症では、スマートフォンを使う目的をもう一度確認して、それを使う時間などを決めることを意識したいです。ご講義をいただき、ありがとうございました。

(3年女子)

改めて、自分のことを振り返りながら講義を聞けました。知らない人には、写真を送らないなど、インターネットに潜む危険性について、考えられました。SNSで悪口を言わないなど、よく理解できました。非行防止教室で学んだことを生かしていきたいです。

(3年男子)

今回の非行防止教室で、ネットの怖さを知りました。依存症になってしまうと、生活に支障が出ることに驚きました。他に、メールなどの文字による誤解が起きることがあることがわかったので、しっかりと確認してから送るようにしていきたいです。家族でルールをつくり、話し合っ、正しく使うことが大切だと思います。

(3年男子)

お金を使って誘われても、知らない人には、ついていけないように気を付けなければならぬと感じました。また、スマホ依存で昼夜逆転し、学校に行けなくなるのではないように気を付けようと思いました。

(2年女子)

私は、SNSはやっていないのですが、将来やる日が来るかもしれないので、非行防止教室の内容を思い出せるといいと思いました。また、親の確認も無しに知らない人と会ったり、勝手にダウンロードをしたりしないようにしたいです。スマホの依存症に当てはまってしまうことがあるので、これから改善できるといいと思いました。もし困ってしまったときは、誰かに相談できるようにするための勇気を大切にしないといけないと思いました。

(1年女子)